

長久手市行政評価票

事業番号	57	事業の名称	施設利用業務		担当部署	部	課					
						くらし文化部	文化の家					
基本方針	(4)文化をみがき、人が輝くまち	分野別項目	(4)文化・芸術に親しむ場と機会を充実する	施策の進め方	(1)文化芸術環境の発展	フラッグ	フラッグ項目					
事業の概要	地域文化の発展に寄与し、市民が集う文化創造活動や情報・交流活動など多岐にわたる文化活動の拠点とし、住民の福祉を増進するため、文化の家の施設(ホール・アートリビング)の貸し館業務を行う。				他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	近隣市町の類似施設は、自主事業の実施が少なく貸し館業務を主体としているところが多い。また、指定管理者による運営施設が多い。						
事業期間	事業開始年度	平成10年度	終了(予定)年度	—	総事業費	総事業費 (単位:千円)	H25予算	H25決算	H26予算	H26決算	H27予算	
事業の対象 (だれ、何に対して)	市内外の住民					うち	一般財源	208,696	209,151	206,551	203,647	220,953
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	市民が集う文化創造活動や情報・交流活動など多岐にわたる文化活動の拠点とする。						国費・県費	0	0	0	0	0
							地方債	0	0	0	0	0
					その他		0	0	0	0	0	
					受益者負担額	20,088	22,228	19,680	23,149	23,421		

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的		事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価		
		手段 (いつ、どのような手段を使って) 4月~ 7月~ 10月~ 1月~	意図 (対象をどのような状態にしたいか)			H25実績	H26実績	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H25予算	H25決算	H26決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明
										H26予算	H26決算		H26目標値	
① 施設貸し館事業 (ホール)	市内外の住民に	市民が集う文化創造活動や情報・交流活動など多岐にわたる文化活動の拠点とする。	H26年度 開館日 250日	施設の稼働率	79.4 78.9 100	%	フル稼働を目指す。	208,696 206,551 220,953	209,151 203,647	需用費 61,882 委託費 137,938	B 維持 維持	ホール稼働率100%を目指したいが、ホールのメンテナンス及び舞台スタッフの person 費を考慮すると、今後は目標80%が妥当と考える。		
② 施設貸し館事業 (アートリビング)	市内外の住民に	市民が集う文化創造活動や情報・交流活動など多岐にわたる文化活動の拠点とする。	H26年度 開館日 302日	施設の稼働率	80.2 79.2 100	%	フル稼働を目指す。	同上 同上 同上	同上 同上	需用費 61,882 委託費 137,938	B 維持 維持	光のホール、暗室、和室の稼働率が悪いことから、全体の数字を下げている。今後これらの施設の稼働率を上げる対策が必要と考える。		
③														
④														

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H27以降に実施する内容)	事務事業	事業概要
	① 施設貸し館事業 (ホール)	ホールのメンテナンス及び舞台スタッフの person 費を考慮し、今後は目標80%とする。		
② 施設貸し館事業 (アートリビング)	和室の子供入室を許可することで、子育て世代にも利用できる施設とし、稼働率の改善を図る。利用率(利用日/開館日)の向上を目標としているが、今後は、実質稼働率(利用時間区分/利用可能時間区分)を計算し、その向上を目標とする。			